

進路だより

第60期生 第1号

令和2年6月3日

大阪市立淀川中学校

3月から続いていた休校から早3ヶ月。季節も梅雨に入ろうとしています。例年であれば、この時期の3年生は進路学習を行い、テストも増え、緊張感を持った中でそれぞれの進路に向けて動き出しています。休校中、進路について考えたり、おうちの人と話す機会を持たた人はどのくらいいるでしょうか。

スタートが遅くなったとはいえ、皆さんも3年生となり義務教育最後の1年間を過ごすこととなります。この1年が終われば、その後の自分が進む道は自分で選択していかなければなりません。その選択の一つの助けになるものとして進路だよりを配布していきたいと考えています。

目標を見つけよう

ゴールの见えない山登りほどしんどいものはありません。目標とするものがあれば、「あそこまで頑張ろう」と一歩足を踏み出せるものなのです。受験も同じです。目標がなければ1年間頑張りが続けることは難しいのです。今たてた目標が1年の中で変化していくことは問題ではありません。まずは具体的な目標をたて、その目標に向かって進んでみましょう。

もちろん目標を立てたあとは、それに見合う頑張りが必要です。誰もが『プロ野球選手になる』という目標を立てることはできます。しかし本当にプロ野球選手になるには人一倍努力が必要になって

きます。受験も同じで、立てた目標に見合う努力が必要になってくるということを忘れないでください。

今年度のテストの予定

7月:期末テスト

三者懇談を行います。現在、頭にある進路先を確認します。
1学期の成績が1年間の成績の足を引っ張らないように。

8月:第1回実力テスト

10月:統一テスト、中間テスト、第2回実力テスト

志望校を決める上でどのテストも大切なテストになります。
全力で取り組もう

11月:期末テスト

12月:第3回実力テスト

三者懇談があります。(11月、12月)
11月:私学、公立特別選抜の志望校を大まかに決める。
12月:私学、公立特別選抜の志望校を決定する。
公立一般選抜の志望校を大まかに決める。

※※私学・公立特別選抜は2学期までの成績を使用します※※

1月:第4回実力テスト、学年末テスト

※※公立一般選抜は1年間の成績を使用します※※

